

Since 2001

Bashamichi Ladies Clinic

馬車道レディースクリニック

院長 池永秀幸 先生

1986年 東邦大学医学部卒業。同大学第一産婦人科にて周産期医学、不妊症とその合併症の治療、さらにリプロダクションセンターとチームを組み、男性不妊症の治療も積極的に行う。

2001年 馬車道レディースクリニック開院。

- 医学博士
- 日本産科婦人科学会産婦人科専門医
- 日本生殖医学会
- 日本受精着床学会
- 日本 IVF 学会評議員

診療日 時間：午前 9:00～13:00、午後 15:00～19:00

	月	火	水	木	金	土	日	祝祭
午前	○	×	○	○	○	○	○	×
午後	○	×	○	○	×	×	×	×

電話 **045-228-1680**
受付時間：9:00～13:00、15:00～19:00



〒231-0012 神奈川県横浜市中央区相生町 4-65-3 馬車道メディカルスクエア 5F
交通：JR 関内駅北口徒歩 5 分

患者さん個人に合わせたストレスの少ない治療を、質の高い技術と対応で行います。そして、20年の実績とこだわりがより良い結果を出しています。

ひとりでも多くの患者さんの「不妊症の悩みやストレスからの開放・妊娠への手助け」を第一に考え、心身的にも経済的にも思いやりのある治療に努めています。また、ご夫婦と一緒に治療を行える環境を整え、TESE-ICSIも積極的に行い、いち早く「経腔ガイド下胚移植法」を実施するなど、エビデンスに基づいた質の高いARTを、こだわりを持って施行しています。

Features

治療の特徴

初診は看護師の面接から

初診の場合、医師の診察前に看護師が患者さんと面接をし、その方の希望の治療内容や、治療に対する不安、悩みを丁寧に聞き、その情報を整理して医師に渡すという体制をとっています。これにより、それぞれの患者さんにあったスムーズな診療へとつなげていきます。

患者さんは、この面接で看護師と話すことで緊張もほぐれ、医師との診察時にはリラックスして診療内容を理解し、納得して次の診察に進むことができます。

患者さんに治療を理解していただくために

不妊症の原因を知っていただくための「妊活セミナー」、体外受精希望者向けの「不妊学級」、さらに個別相談の希望者は、医師、看護師、培養士と、それぞれの分野の個別面談の機会を設けています。

患者さんへ十分な説明をすることで、これから行う治療のことを理解してもらい、治療への不安や心配を減らすこと、ストレスを軽減することにも努めています。

排卵誘発法の実施率はロング法が85%

排卵誘発方法は、調節卵巣刺激法の中でもロング法の実施率が85%と高いのが特徴的です。

患者年齢も上がる中でロング法を第一選択にするのは、大変難しいことですが、誘発前周期、また誘発周期の薬の調整など、より患者さん個々のホルモンや卵巣環境に合わせて調整することで複数の卵子を得ることができます。ロング法の場合、患者さんもスケジュールが立てやすく、調整もある程度可能というメリットもあります。

胚移植は、85%以上が凍結融解胚盤胞

胚移植は、凍結融解胚盤胞移植が85%以上を占めています。排卵誘発法の第一選択がロング法であることから、新鮮胚移植では、同一治療周期でホルモン環境が着床に適さないこともあるでしょう。

しかし、胚を凍結することでより着床に適した子宮環境に整えて移植することができることから、妊娠数にも伸びを見せています。またERA検査も早くから取り入れ、より着床しやすい時期での移植で態勢を整えています。

Cooperative hospital

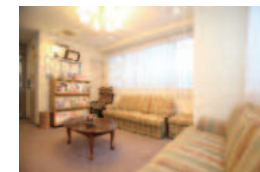
主な連携・紹介施設など

健診・分娩施設／横浜市立大学附属市民総合医療センター、横浜市立みなと赤十字病院、けいゆう病院、新横浜母と子の病院、ふれあい横浜ホスピタル など

婦人科検査・外科／横浜市立大学附属市民総合医療センター、横浜市立みなと赤十字病院、けいゆう病院 など

内科系疾患／横浜市立大学附属市民総合医療センター、横浜市立みなと赤十字病院、小菅医院 など

助成金行政窓口／横浜市役所、お住まいの地域の役所・保健所





馬車道レディスクリニックの体外受精の診療実績です

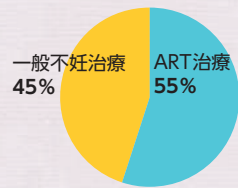
体外受精を支えるスタッフ



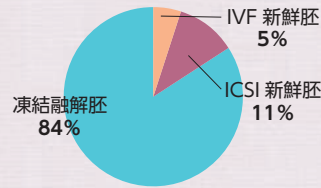
年間治療実施数について

統計期間：2018年1月～2018年12月（12ヵ月で計算）

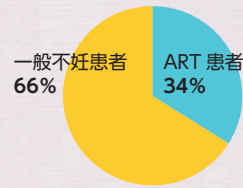
ART患者の割合



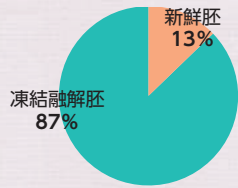
治療周期の割合



治療による妊娠の割合



新鮮胚移植と凍結融解胚移植の妊娠の割合



体外受精の原因で多いもの

- 卵管因子
- 男性因子
- 子宮内膜症
- 原因不明

得意とする対応

- 経腔超音波による胚移植
- 固定日採卵法

ARTでの今までの実績

患者平均年齢 …… 36.7 歳
 出産の最高年齢 …… 45 歳
 最高年齢患者 …… 47 歳
 多胎発生率 …… 0.5 %

受精方法

- 通常の凍精
- レスキュー ICSI
- 顕微授精
- IMSI
- スプリット ICSI
- 未成熟卵培養

体外受精の費用(参考)

体外受精 26～31 万円
 顕微授精 32～47 万円
 使用薬剤は別途 10～15 万円
 その他項目

Stage 01 治療をはじめるとあって

ARTの説明会

- 有** **無** [形式]

[説明会の様子と日程]

不妊症の原因を知っていただくために、「妊活セミナー」を月2回実施。ART希望者には、院長による「不妊学級」第4土曜日14:30～、さらに個別相談希望者には第1・第3土曜14:30～を受けていただいています。

ARTの資料

- 有** **無**

相談窓口

- 予約不要** **説明者のみ** **どなたでも**

治療前に確認すること

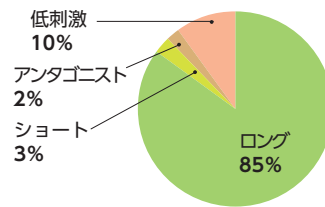
- 治療歴 ● 治療にむけての夫婦生活 ● 妊娠歴 ● 出産歴
- 夫婦の籍状況 ● 夫婦の卵子と精子での治療であること
- 保険証

治療周期前に行う検査

- 月経の様子 ● 基礎体温 ● ホルモン値 ● 子宮検査
- 卵管検査 ● 卵巣検査 ● 精液検査 ● AMH値
- 治療周期2～3周期前からの月経・ホルモン値

Stage 02 誘発方法と薬剤について

誘発方法の比率



使用薬剤	
シクロフェニル	セクソビット
クロミフェン	クロミッド、クロミフェンクエン酸塩錠
レトロゾール	
GnRHアゴニスト	ブセレキュア
GnRHアンタゴニスト	ガニレスト、レルミナ
HMG	フェリング、テイゾー、フジ
recFSH	ゴナールFペン
FSH	フォルルモンP
hCG注射剤	hCG [F]
rechCG	オビドレル

[自己注射] **可** **不**

Stage 03 採精について

採精場所

80% **20%**

男性不妊対応

自院対応 **連携施設** **紹介のみ**

特別な採精方法

TESE **MD-TESE** **MESA** **ReVSA** **PESA** **前立腺** **電気**

Stage 04 採卵について

事前検査回数

エコー検査 2～3 回 **ホルモン検査** 1～2 回

採卵時の麻酔

全局痛無

採卵時スタッフ

採卵のタイミング

hCG注射 36 時間後 **GnRHアゴニスト点鼻** 34 時間後 **卵胞径** 18 ミリ

[採卵後休憩] 2～3 時間 [付き添い] **OK**

[使用採卵針] 19 G

馬車道レディスクリニック 詳細データ

Stage 05 培養室について

衛生＆管理面での厳守

- 入室時の手洗い 専用衣服、帽子、マスクの着用
- 空調管理 温度、酸素濃度の確認 室内清掃
- 作業マニュアル（更新含む） 勉強会や検討会がある
- ミスが起きた時の対応はすぐにとれる

培養士の人数

専門培養士 **5人** 検査技師兼任 **0人** 医師兼任 **0人**

[管理責任者] 太田佳代

凍結保存

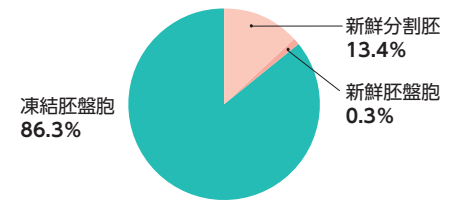
胚 **精子** **卵子** [延長連絡] 来院

胚：期間&費用…12ヵ月初回43,200円/更新…21,600円

Stage 06 胚移植について

[分割胚] 1 個 [胚盤胞] 1 個

移植胚の状態



黄体管理

注射 **服薬** **貼付** **腔坐薬** [診察] 5 回

Stage 07 妊娠について

妊娠判定受診日

[分割胚移植後] 10 日 [胚盤胞移植後] 7 日

陽性の場合

[判定日の内診] **無** [妊娠中の診察] 12 回まで

[分娩] 紹介施設有

陰性の場合

[次回診察] 12 日目 [カウンセリング] **有**